

北見武道通信

ニュースレター

・北見市教育委員会人事【社会教育部社会教育施設整備推進室】田中宏一(中央図書館庶務担当係長)・芥川和広(常呂教育事務所生涯学習課長)・古山康弘(企業局総務課契約管理担当係長)が 4 月 1 日付で推進室主幹として異動、小原 智(現主幹)と佐々木政幸室長以下 4 人の主幹を設置し、事業の強化を図ることです。武道館建設は古山康弘(こやま やすひろ)主幹が担当することになっています。また、加藤直信課長は、企画財政部政策推進室政策推進課課長に異動が決まり側面から協力を戴きます。加藤直信課長と古山康弘主幹が当事務局(佐藤整骨院)に挨拶に来てくれました。

第20回 北整全道少年柔道大会北見ブロック予選大会



・4 月 3 日(日)【第 20 回北整全道少年柔道大会北見ブロック予選大会】

(社)北海道柔道整復師会北見ブロック主催で開催されました。

北見市体育センター(第 2)に集まった選手(小 4~6)や応援の人たちで会場を埋めました。結果は次の通りです。4 年生の部優勝高橋駿介(網走飯田塾)準優勝山田勁吾(興部町柔道スポーツ少年団)三位水戸颯人(網走柔志会)三位塚本柊奈(北見練心会)、5 年生の部優勝菅原啓太(紋別柔道スポーツ少年団)準優勝村上奈津実(北見練心会)三位成田茉由(紋別柔道スポーツ少年団)三位加賀大斗(紋別少年スポーツ少年団)、6 年生の部優勝長谷川黎(網走飯田塾)準優勝佐伯日向(北見なかざわ塾)三位芝田渉(北見なかざわ塾)三位中澤佑紀(北見なかざわ塾)、形の部優秀賞中澤佑紀(北見なかざわ塾)優良賞佐伯日向(北見なかざわ塾)。

【行事予定】

- ・北見市弓道会による、平成 23 年度弓道初心者教室が昨日 4 月 4 日~25 日まで開催しています。
- ・東日本大震災に伴う自粛で、4 月 24 日(日)予定の北見練心会杯全道少年少女柔道大会は中止となりました。

シリーズ温故知新※全6巻-5

教育理念の文章に「涵養」の熟語が用いられる▼対義語を捜してみるが不勉強か見つからない▼「促成」なのか「洗脳」なのか、どちらもしっくり来ない。どこかに適切な熟語は有るのだろう。ま、何であれ「涵養」(かんよう) <自然に水がしみこむように徐々に育てる>とは速さの違いが有るに違いない▼ワインの製造で「破碎・醗酵・貯蔵」の工程を 4~5 年かけて自然発酵させ上質なワインを作る製法と、人工的に炭酸ガスを注入し短期間で醗酵させる特殊な製法がある▼どちらもワインに違いはなく、楽しみ方は飲む人の自由▼「結果・スピード・低コスト」が求められる現代では合理主義も仕方ない▼『老子』は「無用の用」<物事には相対する両面があり、善悪・美醜ともに客観的な価値観によって区別できないとし、その論法を更に進めて有と無も同様に区別できない関係で「有るもの」に対して「無いこと」の価値を認める>が大切であると説く▼無駄や無用を不要とし、物や人が使い捨てる時代、人間教育だけは自然発酵を待ち、「じっくり」と涵養を望みたい。